

## 第6回理事会

平成25年6月20日(木) 午後5時～午後6時40分

小田会長、吉本・濱本副会長、河村専務理事、弘山・萬・田中・山縣・林常任理事、沖中・加藤・藤本・香田・今村・中村・清水理事、山本・藤野監事

### 協議事項

#### 1 第172回山口県医師会定例代議員会の議事日程及び質問について

6月27日に開催される定例代議員会の日程及び通告のあった質問3件について、答弁担当理事と回答方針について協議した。

#### 2 中国四国医師会連合各種分科会への提出議題について

9月に広島県医師会の担当で開催される中国四国医師会連合各種分科会の4分科会(①医療保険、②地域医療、③医療提供体制、④医事紛争)に提出する議題について協議した。

#### 3 徳山中央病院の特例による増床について

本会地域医療対策委員会及び平成24年度第23回理事会で協議したこのことについて、その後、山口県医療審議会で意見聴取の後、厚生労働省と協議を行い、更なる効率的な病床利用を図ること、圏域における医療連携を図ることとして病床数の算定の見直しを行った。その結果、救急医療に係る病床25床の増床について厚生労働省の同意が得られたため、今後、徳山中央病院は県へ増床に係る申請を行い、県が許可を行う流れとなることの経過報告があった。

#### 4 ヒトパピローマウイルス感染症の定期接種の対応について

平成25年度第2回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会副反応検討部会及び第2回薬事・食品衛生審議会医薬品等安全対策部会安全対策調査会の合同会議において、ワクチンとの因果関係を否定できない持続的な疼痛が接種後に特異的に見られたことから、厚生労働省では、適切な情報提供ができるまでの間、ヒトパピローマウイルス感染症の定期接種を積極的に勧奨しないとする対応方針を示した。本会では県からの通知を受け、郡市医師会へ情報提供を行っていることの報告があった。

#### 5 平成25年度学校保健及び学校安全表彰への被表彰候補者の推薦について

県教育庁からの被表彰候補者について推薦することを決定した。

## 6 風しんの任意の予防接種の取扱いについて

全国的な風しんの流行により、風しんの任意の予防接種の接種希望者が急増しており、厚生労働省では、効果的な先天性風しん症候群の発生の予防及び安定的な定期接種の実施のため、任意の予防接種については、妊婦の周囲の方及び妊娠希望者又は妊娠する可能性の高い方で抗体価が十分であると確認できた方以外の方が優先して接種を受けられるようにすること、また MR ワクチンの安定供給のため各医療機関に適切な量が提供できるよう発注の協力を求めていることから、本会としても郡市医師会へ情報提供や協力依頼を行うこととした。

## 人事事項

### 1 がん検診受診促進検討会議の委員について

山口県は、今後 5 年間のがん対策の指針となる「第 2 期山口県がん対策推進計画」において、がん検診の受診率 50%を目標とし、関係者等との連携強化、取り組みの重点化を図ることとして、「がん検診受診促進検討会議」を設置する。検討会議委員の推薦依頼があり、加藤理事を推薦することに決定した。

## 報告事項

### 1 保険委員会・保険指導医打合会（6月6日）

平成 25 年度社会保険医療担当者指導計画について説明及び諸問題について協議を行った。（萬）

### 2 郡市医師会救急医療担当理事協議会（6月6日）

救急の現状及び地域防災計画、第 6 次県保健医療計画、ドクターヘリの出動状況について県から報告があった。「JMAT やまぐち」プロジェクトチームの検討状況の経過報告、AED 等の設置状況の調査結果について報告・協議を行った。

（弘山）

### 3 郡市医師会看護学院(校)担当理事・教務主任合同協議会（6月6日）

学院(校)の運営状況について、平成 25 年度の基本調査に基づき意見交換し、各校からの意見要望(看護教員養成講習会の通信制の完全導入について等)について協議した。また、県の新規事業・助成について県医務保険課から説明が行われた。今年度のバレーボール大会は萩准看護学院の引受けで 6 月 30 日に開催。

（田中）

### 4 山口県学校保健連合会理事会（6月6日）

役員の変更、平成 24 年度事業報告・決算報告、平成 25 年度事業計画案・予

算案等について審議された。(小田)

5 第1回健康やまぐち21推進協議会(6月6日)

健康づくりにかかる新たな計画として、健康やまぐち21計画(第2次)、第2期山口県がん対策推進計画、やまぐち歯・口腔の健康づくり推進計画の説明及び今年度の健康づくり関係主要事業、やまぐち健康倍増戦略フォーラムについて協議した。(濱本)

6 第4回日本糖尿病対策推進会議(6月7日)

本推進会議は、現在日本医師会、日本糖尿病学会、日本糖尿病協会、日本歯科医師会が幹事団体となり13団体で構成されている。都道府県の活動に関する調査報告、事例報告などが行われた。前回開催は平成22年度。(山縣)

7 日医第1回地域医療対策委員会(6月7日)

地域医療情報システム(JMAP)の有効活用について、日本医師会長からの諮問「地域医師会を中心とした在宅医療の推進について～特に、病診連携の観点から～」に関して、意見交換した。(弘山)

8 医療保険審査に関する打合せ(6月13日)

郡市保険担当理事協議会において医療保険の審査処理上の問題事例として問い合わせのあった案件について、医学的及び法的問題の検討及び研究を行った。(萬)

9 山口県医師会と山口県警察の間における検視等に関する申合せ事項の締結調印式(6月13日)

事件事故、災害等が発生し、多数の死者が生じた場合の検視活動に対する医学的協力援助に関しての申合せ事項について、県医師会長と県警察本部長による締結調印式が県警察本部であり、申合せ書2通を作成、調印した。1通は本会で保管。天野警察医会長も出席された。(小田)

10 山口県医師会警察医会第1回役員会  
(6月13日)

平成24年度事業報告及び25年度の事業計画(案)について協議した。研修会の開催、総会の役割分担など協議した。また、アンケートの結果報告や災害時における出務者のジャンパー等の作成の要望があった。(中村)

11 第1回山口県医師会学校医部会役員会

(6月13日)

学校検尿ガイドライン(案)による研修会、徳山医師会学校医部会作成の「新規学校医のための手引き」の紹介、学校医活動記録手帳の活用等について報告があった。また、結核検診の新しい問診票や色覚検査の現状について県教育庁から説明があり内容を協議した。学校医研修会については、講演テーマ、講師の選定等を行った。(山縣)

12 第37回山口県学校環境衛生研究大会

(6月13日)

山口県学校薬剤師会と山口県教育委員会との共催で、学校環境衛生に関する課題の解決に向けて大きな役割を果たしている伝統ある大会であり、来賓として祝辞を述べた。(小田)

13 第4回山口県ドクターヘリ運航調整委員会 (6月13日)

ドクターヘリの中国地方5県の広域連携基本協定に基づき、山口県は広島、島根両県と6月17日から広域連携運航を開始することになった。それに伴う運航要領等の改正について説明・協議が行われた。(弘山)

14 山口県予防保健協会理事会 (6月13日)

平成24年度事業報告、平成24年度決算報告、平成25年度胃部胸部併用検診車整備に係る補助金の交付申請等について審議した。(中村)

15 山口県健康福祉財団第2回理事会 (6月13日)

平成24年度事業及び決算の承認、平成25年度収支補正予算、事業報告について協議した。(事務局長)

16 医学功労賞副賞選定 (6月15日)

長門市において山口県医師会医学功労賞副賞の選定を行った。(河村)

17 第96回山口県医学会総会 (6月16日)

午前中、山口大学医学部の矢野雅文教授による「慢性心不全の病態と治療の新展開」、久留米大学免疫・免疫治療学講座の伊東恭悟主任教授による「新しいがんワクチンのお話」の特別講演2題、午後からは市民公開講座として、山口大学医学部の田口敏彦教授による「加齢と共に忍び寄るロコモティブシンドローム～元気で長生きをするために～」が行われた。参加者約800名。(河村)

18 山口県看護協会通常総会（6月16日）

来賓として祝辞を述べた。（濱本）

医師国保理事会 第5回

1 傷病手当金支給申請について

1件について協議、承認。

2 第12回「学びながらのウォーキング」大会について

11月23日（土・祝）に柳井市で開催することを決定。